

近畿中央胸部疾患センターに入院中の患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 進行がん患者の発熱における腫瘍熱と感染を鑑別する因子を同定する観察的研究

[研究機関] 近畿中央胸部疾患センター

[研究責任者] 松田 能宣 (心療内科・医師)

[研究の目的] がん患者さんの発熱ががんによる発熱(腫瘍熱)であるのか、感染による発熱であるかを区別する因子の検証を行います。通常臨床の範囲内で取得される所見(脈拍など)や検査結果(血液検査の結果などに違いがないかを調べます。全国の74施設の共同研究として行われています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成24年7月1日から平成26年3月31日に入院中の患者様

●利用するカルテ情報

年齢、性別、原発巣、転移部位、がんに対する治療、症状の評価、全身状態を評価する指標、診察所見、医療処置、日常生活動作を評価する指標、血液検査所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。なお、その場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。

[問い合わせ先]

大阪府堺市北区長曾根町1180番地

近畿中央胸部疾患センター 心療内科 担当 医師 松田能宣

電話 072-252-3021 FAX 072-251-1372